

社協だより

主な内容

- 赤い羽根共同募金運動
- 子どもの未来応援セミナー
- 社協会費のお礼
- サロン本郷



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行いました



9月11日、中央公民館講義室において「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」を実施しました。この訓練は、大規模な災害が発生した時にボランティアを受け付け、被災者支援ができる体制を整えることを目的としており、社協職員の他、行政の職員や民生児童委員、区長等22名が参加しました。

前半の講義では日野ボランティアネットワークの山下弘彦氏より災害ボランティアセンターの目的や被災者本位の支援活動の必要性等のお話がありました。また後半では災害時を想定した模擬訓練を行い、被災者ニーズの受付やマッチング等の係に分かれ役割や手順を確認しました。

この訓練を行うことで、被災者やボランティアへの対応方法を学び、それぞれの係の動きを確認することができました。いつ起きるかわからない災害に備え、社会福祉協議会では、今後もこのような訓練や設置マニュアルの見直し等を継続して行っていきます。



赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

10/1~12/31(共同募金運動推進期間)

~令和6年度・共同募金配分金事業~

令和6年度目標額 **1,425,000円**



共同募金委員会審査会（5/23）・運営委員会（5/31）において来年度の各種事業の配分計画を決定し、今年度募金の目標額を定めて募金運動を推進しています。西ノ島町で集まった共同募金は、下記の事業に配分される予定です。尚、今年も募金ボランティア連絡会において、各区長、受配団体代表者、社協理事の方々に募金運動推進にご協力頂くことになりました。各世帯へお願いに伺いましたら、皆様のご協力をお願い致します。

西ノ島町の福祉事業に…1,165,000円（募金総額の約8割）

島根県内の地域福祉事業や災害義援金に…260,000円（募金総額の約2割）

- 子育てサロン開催事業（民生児童委員協議会）：60,000円
- 赤ちゃん訪問事業（社会福祉協議会）：20,000円
- 歳末おそば配食事業(社会福祉協議会)：65,000円
- 福祉教育推進事業{社会福祉協議会（小学校・中学校）}：80,000円
- ボランティア活動支援事業（7団体公募事業）：350,000円
- みんなで支え合うまちづくり推進事業（7地区公募事業）：350,000円
- 地域福祉事業管理費（社会福祉協議会）：40,000円
- ふれあいまつり開催事業：100,000円
- みんなの食堂開催事業：100,000円



昨年は、1,388,597円の募金が集まりました。
皆様のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

昨年集まった募金は今年度、西ノ島町内の6地区と9団体に配分され、様々な福祉活動に活用されています。



令和5年度 赤い羽根共同募金助成事業 ありがとうメッセージ



令和4年度に皆さんから寄せられた募金は、令和5年度の各種福祉事業に役立てられました。配分金を活用された団体等のありがとうメッセージを紹介します。

大雅クラブ（みんなで支え合うまちづくり推進事業）



写真集を使ったお話会

共同募金を活用し、西ノ島の自然や動植物の写真集を作り、図書館、保育園、小中学校に寄贈させていただきました。

また図書館において、写真集を使ったお話会を実施し、小学生から大人まで20名に参加していただきました。

会員の特技を活かし、貴重な自然環境を伝えたり、環境保護の啓発につながる良い活動になりました。

ありがとうございました。

黒木会（ボランティア活動支援事業）

寄付していただいたお陰で、廃校にヒト・モノ・コトの交流が生まれ、にぎわいづくりが出来ました。

地域の皆さんや卒業生の思い出の場所を大事に使っていただけるよう、清掃活動やベンチづくりなどが出来ました。

ありがとうございました。



旧黒木小学校でのベンチ作り

子どもの未来応援セミナーを開催しました！

8月26日、合同庁舎及び別府至誠館において「子供の未来応援セミナー」が行われ、ピカチュウとのワークショップや子ども食堂体験、講演会に親子やボランティアなど約50名が参加しました。



★ワークショップ&子ども食堂体験★
ピカチュウといっしょにエコバッグを作ったり写真撮影が行われ、子どもたちは大喜び。昼食はボランティアさんによる子ども食堂で、親子でおいしいカレーを食べました。

★講演会「子ども食堂・地域の居場所」★

全国子ども食堂支援センター・むすびえの湯浅誠先生をお迎えしました。先生からは、『どの世代にとっても、安心できる自分の「居場所」が多くあるほど幸福度が高いというデータがある。「居場所」の力は大きく、そこで見守られた子どもたちにとって、その記憶が人生の支えとなることがある。ぜひ次世代に繋がる居場所を地域で作ってほしい』というお話がありました。



令和6年度 社会福祉協議会 会費納入のお礼

社会福祉協議会は、社会福祉法に位置づけられた団体で、定款に会員を置くことを規定しています。会員は、社会福祉に関心を有し社協の趣旨に賛同して入会した者とし、各世帯を単位とする一般会員（年会費1,000円）と、個人、団体、施設等の賛助会員（年会費1,000円以上）に区分しています。

一般会員の会費につきましては、今年度も各地区の区長さんのお世話で各世帯から納入していただきました。

会費は、法人運営事業（役員報酬、研修費、印刷製本費、備品購入費等）やボランティアセンター運営費などに活用されています。

会費納入につきまして、皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

「サロン本郷」始めました！ ～体を動かして楽しい時間を過ごしませんか～

日時：毎月1回 土曜日（10：00～11：30）
（日にちはチラシでご確認ください）

場所：テレワークオフィス（旧シルバー会館）

内容：茶話会・ポッチャ等のゲーム

参加費：100円

※年齢に関係なくどなたでも参加できます。

※資格を持った職員がいますので、介護のこと等何でもご相談ください。

※申し込み不要／送迎はありません



※お問合せ
本郷小規模多機能型
居宅介護事務所
（電話6-0260）
（担当：長田）

福祉体験交流事業



8月2日、大阪健康福祉短期大学安来キャンパスの学生2名が社会福祉協議会で福祉の仕事を体験しました。

これは隠岐広域連合が行う福祉体験交流事業の一環で、人手不足が深刻な介護分野や離島の生活に興味を持ってもらい、隠岐での就職につなげる目的があります。

当日は訪問介護や配食見守りサービス、本郷事業所で介護の仕事を行いました。また介護職員やケアマネジャーから在宅介護について話を聞き、仕事のやりがいや難しさを知ってもらいました。将来、福祉の担い手として、仕事選びの参考になればと思います。

義援金の報告とお礼

令和6年能登半島地震災害義援金
245,478円

（令和6年1月5日～6月28日）

集まった義援金は、石川県・富山県・新潟県の義援金配分委員会を通して被災者へ配分されます。皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◆◆新任職員紹介◆◆



事務員

あやか
竹内 礼香（R6.10.1付）

社協の事務職員として採用になりました。西ノ島の豊かな自然と海産物が好きです。よろしくお願いいたします。



WEBアンケート実施中！
抽選でステキな商品をプレゼント！

◀◀アンケートフォーム・応募要件・実施期間など詳しくはコチラ

しまねの社協が
そこにある！



あなたに身近な
島根の社協
活動情報発信サイト
ふくつつ

島根の社協活動情報サイト「しまねの社協がそこにある！」

〔アンケートに関する問合せ先〕

<https://www.shimasoko.jp/>

社会福祉法人

島根県社会福祉協議会

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根5階

TEL. 0852-32-5955 FAX. 0852-32-5973

